



地域総がかいでの登下校セーフティーネット！



新年度がスタートして、2週間になりました。子ども達の笑顔での「おはようございます！」に元気をもらっています。

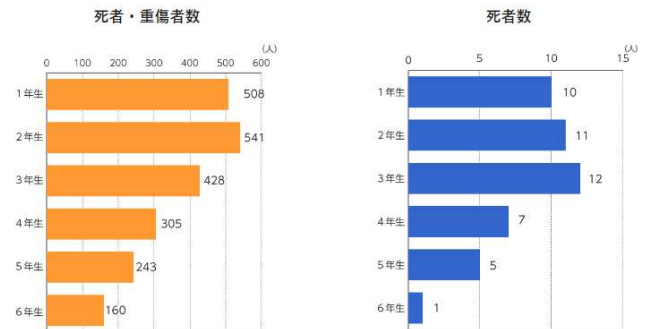
さて、歩行中の交通事故による死傷者数を学年別にみると、1～3年生が4年生以上に比べ、かなり多いことがわかります。(図1) また、小学生の歩行中の交通事故件数の半数以上は登下校時に起きているそうです。

～ご協力に感謝いたします～

そのような中で、学校でも通学班会を開催し、高学年の新リーダーを中心とし、登下校についてのルール、安全について確認、指導をしたところ。一斉終礼でも、生徒指導担当や担任より、状況に応じた注意もしています。しかし、学校の指導だけでは十分ではありません。何年も前から、大きな交差点で見守りを続けてくださったり、朝夕に一緒に歩いてくださったりしている保護者、ボランティア等の皆様のセーフティーネットのおかげで子ども達の安全が確保されています。心より感謝申し上げます。(写真はごく一部の方の紹介です。)

今後も引き続き子ども達の命と安全を守るために、少しでもお時間が許されるようであれば、登校、下校に関わらず、少しの区間だけでも結構です。ご支援いただくとありがたいです。

図1 小学生の歩行中の交通事故(平成30年から令和4年)



(資料：警察庁)

